

航法技術開発と航空機装備品の認証取得に向けた取り組み



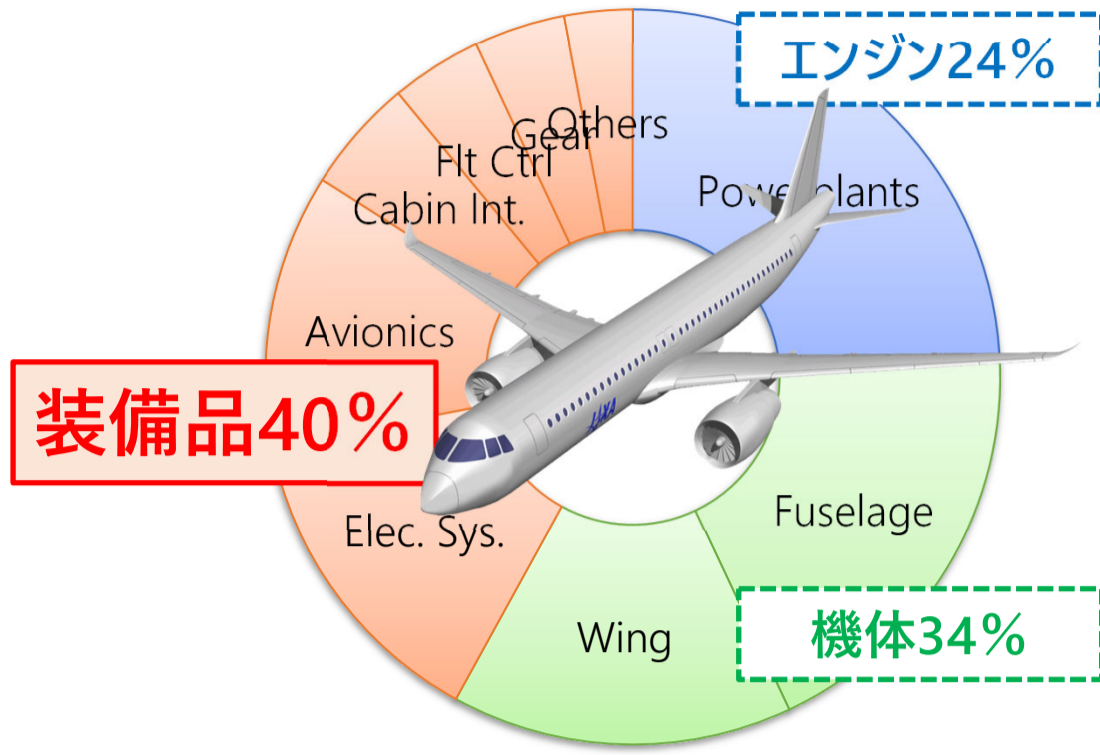
航空技術部門 航空安全イノベーションハブ

○藤原 健、跡部 隆、山本健広

背景 我が国の『装備品』産業の現状

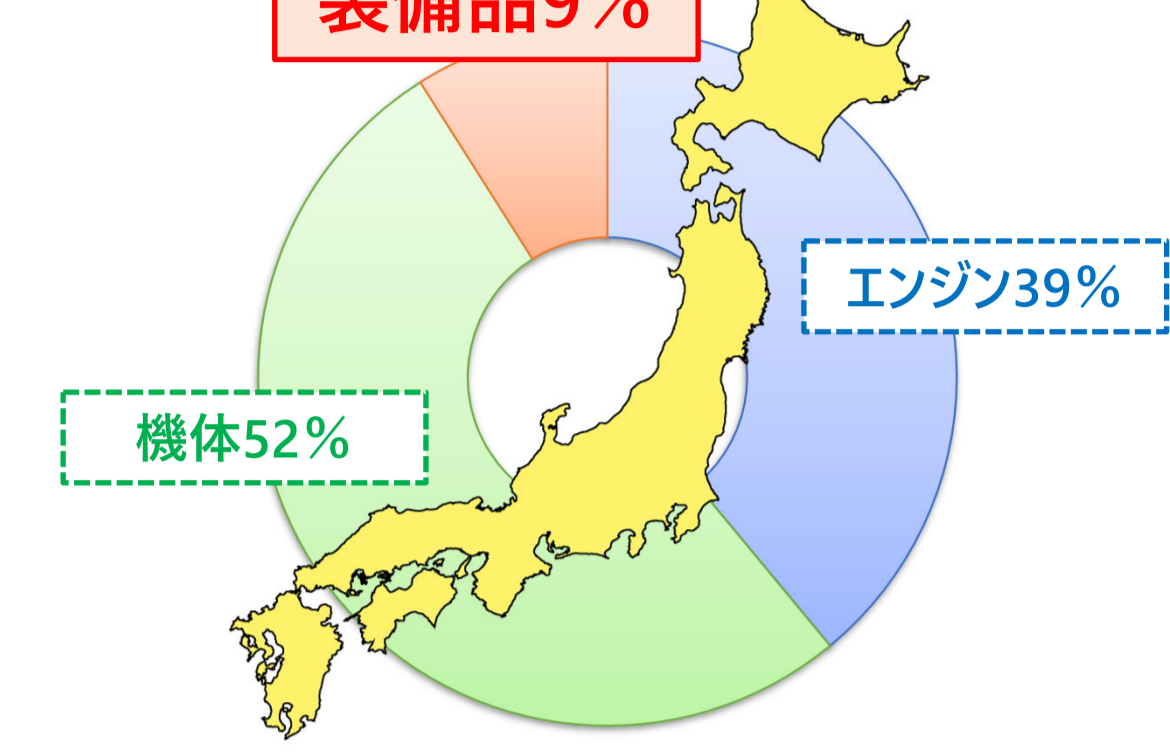
航空機の価値構成

※Air Transport System, 2015



日本の航空機産業構造 (生産額)

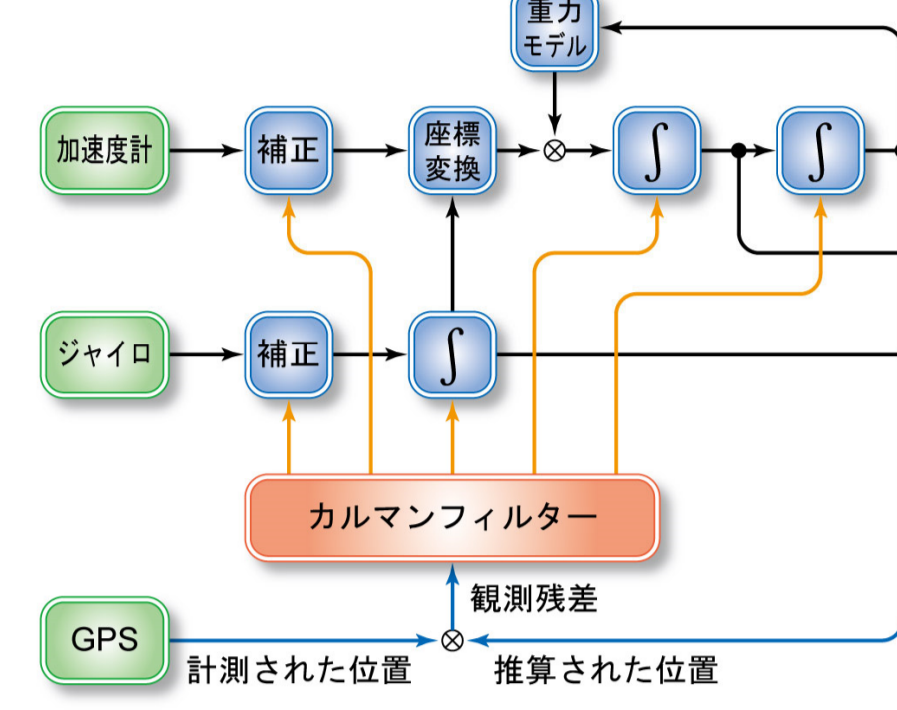
※SIAC, 2023



我が国の『**装備品産業**』は航空業界における伸びしろ

技術 JAXAが持つ装備品技術 - 航法装置

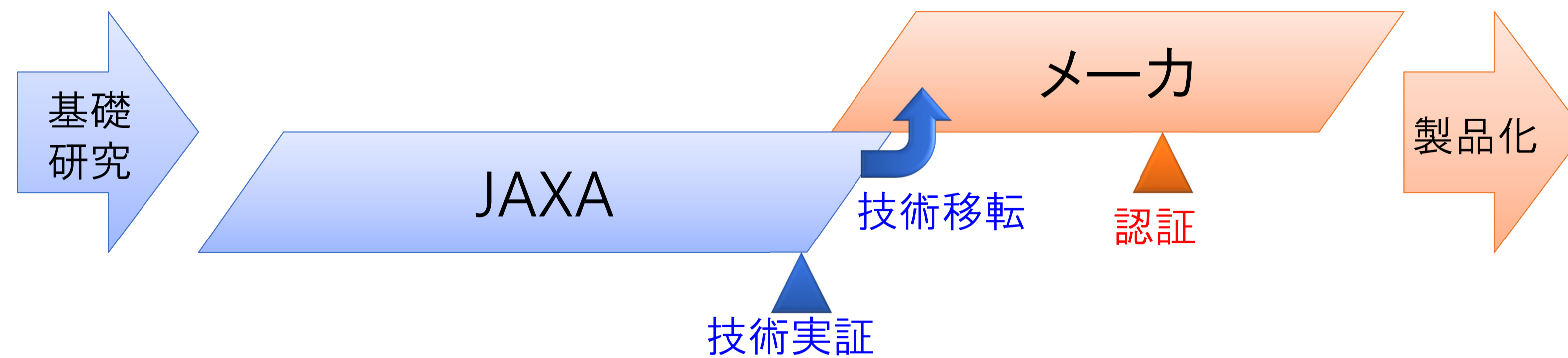
複合航法アルゴリズム



基礎研究にとどまらず、実践的な研究開発を経て、各種プロジェクトにおける**無人航空機の主航法装置**として実用化

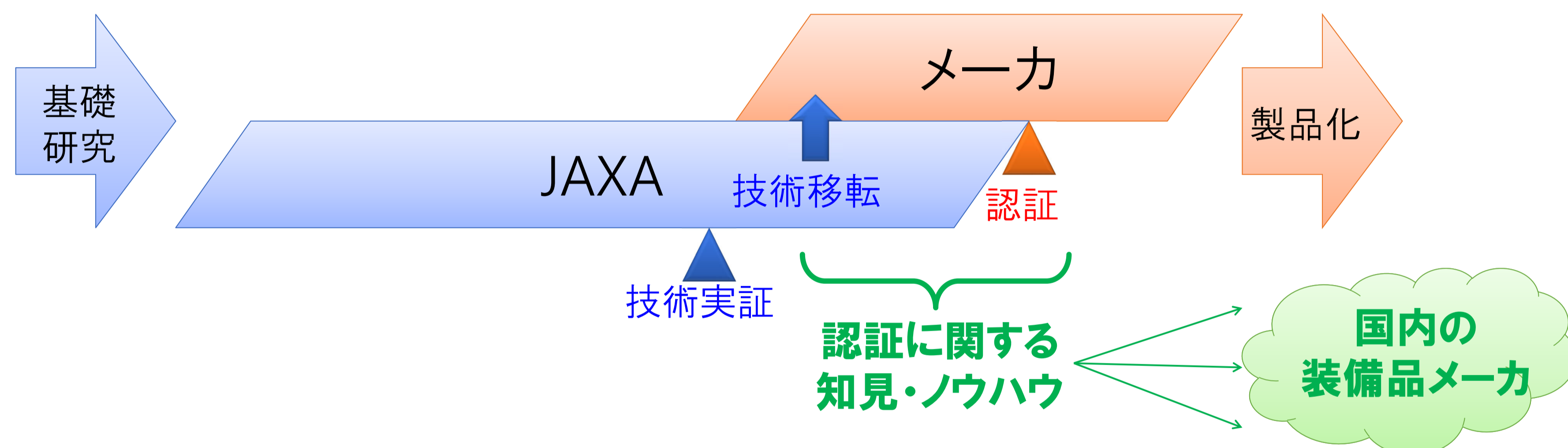
取り組み

これまでの JAXAの取り組み



JAXAは**技術実証**までで、『**認証**』はメーカー任せ

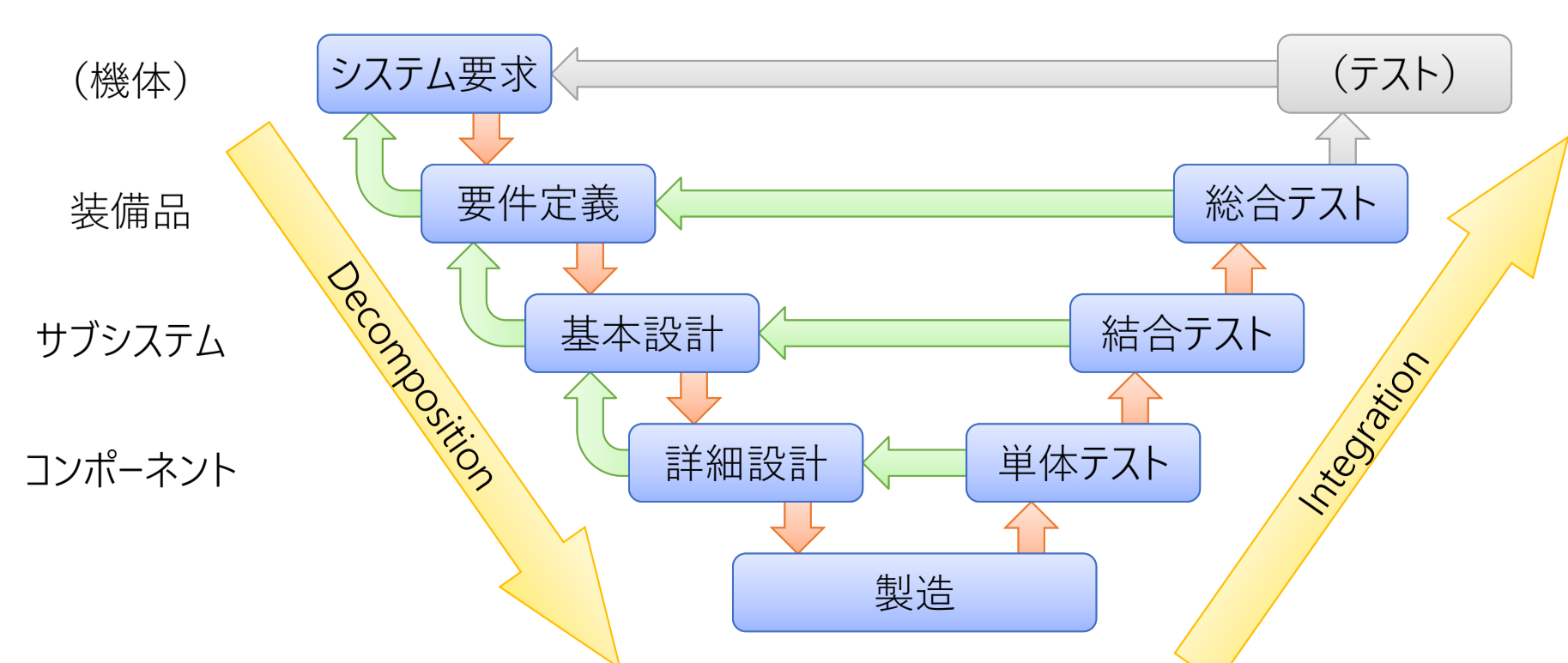
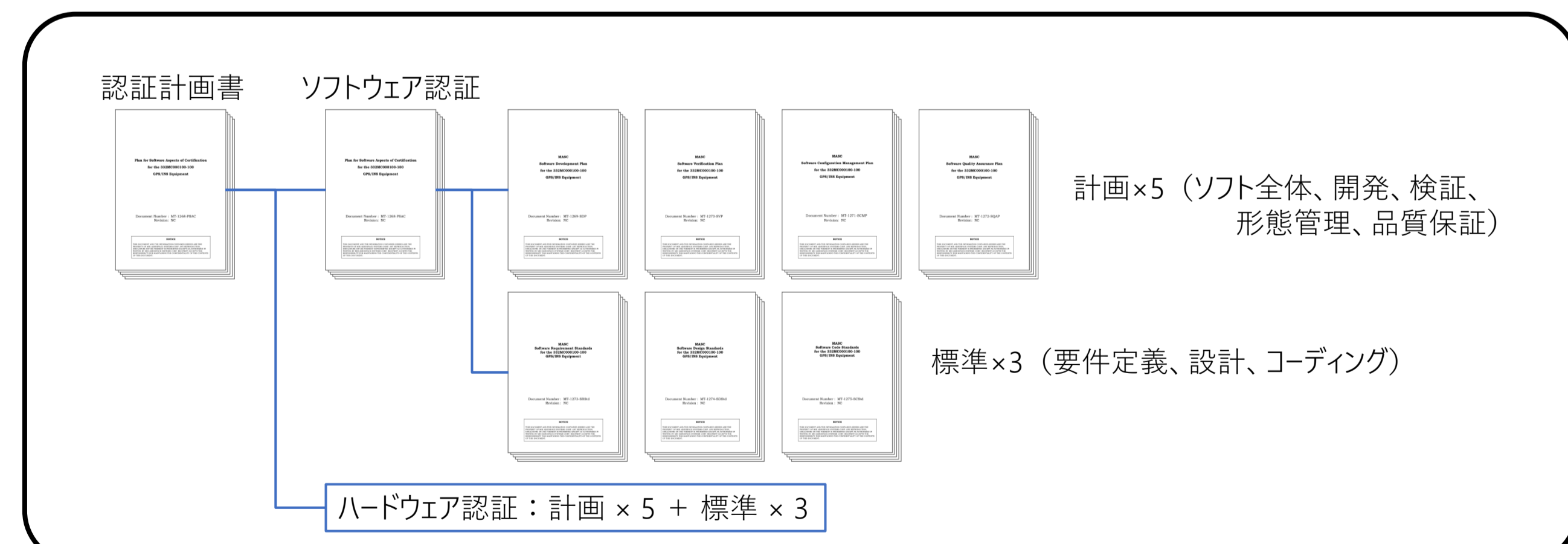
今回の JAXAの取り組み



『**認証**』への関与、『**知見・ノウハウ**』を業界全体で共有

課題 『認証』取得までの流れ

認証活動 - 航空局と合意した『**計画文書**』にもとづいて活動



『**Verification & Validation プロセス**』にもとづく活動

成果 装備品業界における『知』の共有

2018/4 「航空機装備品ソフトウェア認証技術イニシアティブ」、設立

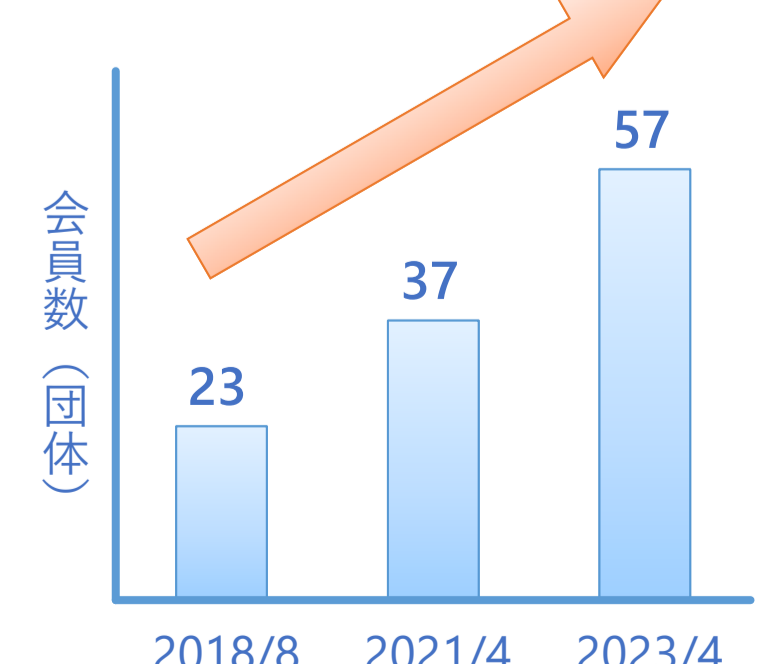
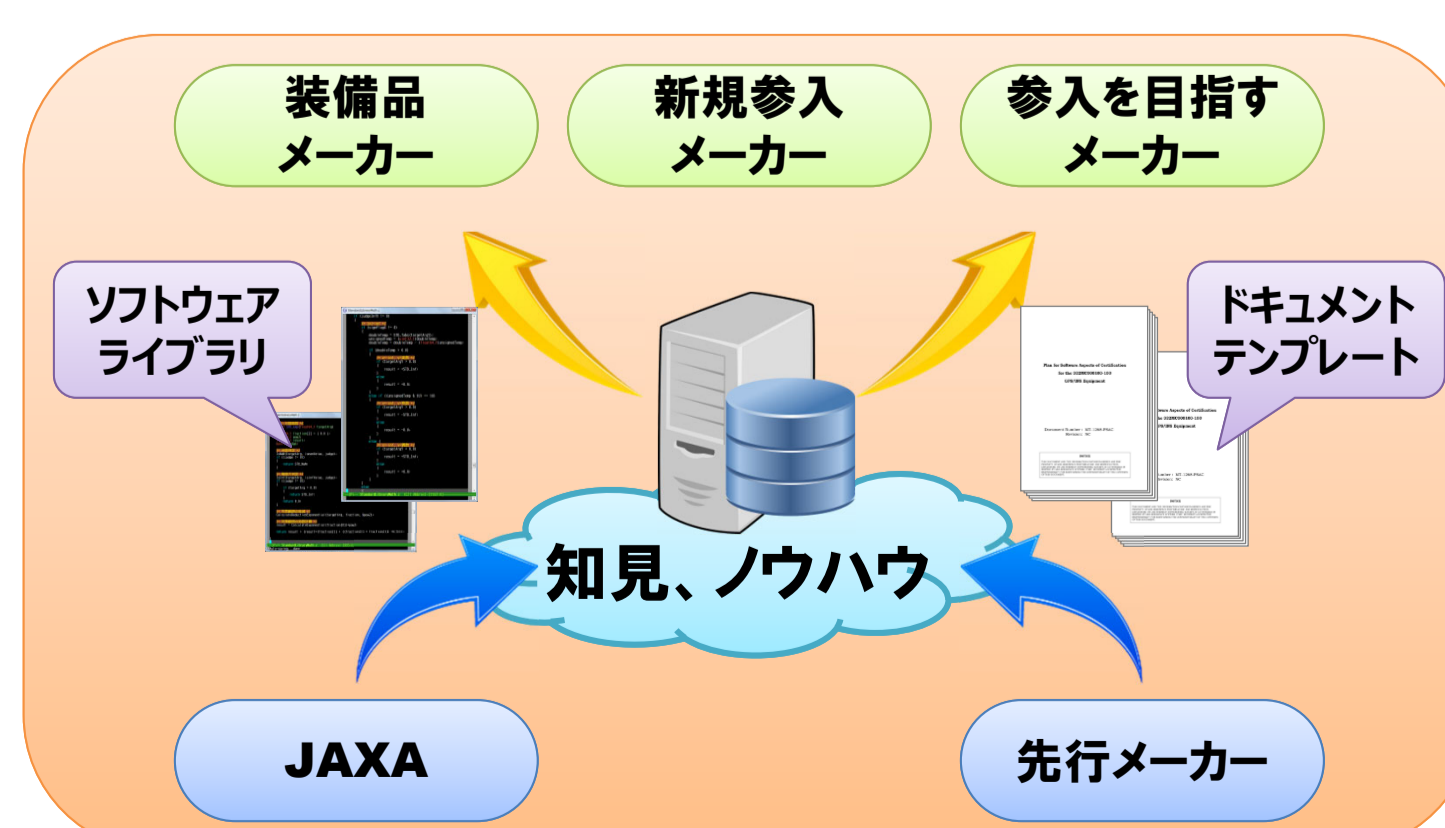
- JAXA資金で運営、会費無料、時限的
- 「装備品認証に関する知見・ノウハウの共有の場」を立ち上げる活動
- オープンフォーラム（講演会）、セミナー、研究会の開催
- 海外の規格策定団体（RTCA、SAE、他）との交流



※第1回航空機装備品認証技術オープンフォーラム開催レポート

2021/4 「航空機装備品認証技術コンソーシアム(CerTCAS)」、設立

※会員から集めた会費収入で運営



『知』を共有する**業界団体**を設立、新業種から会員増